

2021年6月29日

報道関係各位

ディー・ティー・ホールディングス株式会社
企画管理部

2020年度（第9期）の業績について

本日、ディー・ティー・ホールディングス株式会社の本社（山形市）にて第9回定時株主総会が開催されました。下記のとおり報告および決議されましたので、お知らせ致します。

記

《 事業の経過および成果 》

当連結会計年度におけるわが国経済は、前年10月に施行された消費税増税による影響がまだ残る中、国内でも新型コロナウイルス感染症が蔓延し、その防止策として発令された緊急事態宣言などにより、年間を通して事業の抑制を余儀なくされる状況が続き、経済活動の停滞や雇用環境悪化などかつてない厳しい情勢で推移しました。一方、海外においても同様、未曾有のパンデミックによる混乱は収まる気配がないまま、世界経済に深刻なダメージをもたらし、先行きは予断を許さない状況が現在も続いております。このような状況下、当社グループは斯かる情勢の長期化は不可避として、業務効率を高める施策を講じるとともに、各部門におきまして年度当初よりあらゆる経費の削減に取り組みました。

その結果、以下の事業経過および成果となりました。

【物流関連事業】（主要子会社第一貨物株式会社の業績）

物流関連事業の主力事業である当期の貨物自動車運送事業は、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により人・物の動きが制限され、上期・下期共に消費・生産・建設関連貨物全ての荷動きが大幅に減少し、国内貨物総輸送量はリーマン・ショック後のマイナス幅をも下回るほど大きく落ち込む状況となりました。

そのような環境下において、根本的なコスト構造の変換を図るべく、長年の外部依存体質から自社化への転換を目指しました。そのためには社員の増員が必要とされ、近年の土曜日における貨物減少に鑑み週2休体制への移行を取り決め、2020年度中盤より採用拡大そして大幅な自社化に踏み切り、2023年度後半の目標達成を目指し現在鋭意活動中です。この成果は他の営業費が不変とすれば、トラック系事業の収益率は3%を超えると期待され、長年の不振からの脱却に目途が立ちます。そして、当期においても

少なからずコスト削減の効果も出始めました。

しかし、主力事業である特別積み合わせ事業におきましては、コロナ禍にあって前期の物量を確保することはできず、営業収入は前期を大きく下回りました。

一方、収支に直結する軽油価格は、期の初めは低位で推移し半ばには上昇に転じたものの、通年では予測を下回りました。また、構造改革を図るために不可欠な外部委託等の外注費削減が計画どおりには進まず、遺憾ながら収支を圧迫しました。

ロジスティクス事業におきましては、大口顧客の好業績に後押しされた形で取引が順調に推移したこともあり、売上げは前期を上回りました。

その結果、全事業業績は、売上高 706 億 39 百万円（前期比 95.8%）、経常利益 1 億 8 百万円（前期比 17.9%）、当期純利益 10 億 51 百万円（前期比 265.8%）となりました。

【自動車販売事業】（主要子会社太平興業株式会社の業績）

自動車販売事業の主力事業である当期のトラック・バス分野は、コロナ禍の広がりにより主要顧客である運送事業者の業績が低迷、車両販売部門においては新車販売台数が減少、それに伴い売上高、売上利益共に減少しました。また、部品部門も同様に修理部品の需要減に伴い売上高は下回るものの、降雪による冬季関連部品の増加やコロナ対策用品の需要を取込み売上利益は微増となりました。整備部門においては市場における稼働低下により在庫台数が減少し売上高は減少したものの、顧客との取引条件の改善を進めたこともあり売上利益は増加しました。

一方営業経費については、緊急事態宣言の発令を踏まえ出張の自粛およびWEB会議システムの活用により旅費交通費や拡販費が圧縮され、減少となりました。

その結果、全事業業績は、売上高 265 億 86 百万円（前期比 95.3%）、経常利益 3 億 11 百万円（前期比 56.7%）、当期純利益 2 億 1 百万円（前期比 172.3%）となりました。

《 2021 年 3 月期決算 連結 》

	金額	前期比
営業収益	103,656 百万円	95.1%
営業利益	1,090 百万円	64.2%
経常利益	872 百万円	64.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,266 百万円	221.3%
配当金	10 円/株	—

《 役員の地位および担当 》

2021年6月29日現在の地位および担当は次のとおりです。

氏名	地位および担当	備考
武藤 幸規	代表取締役社長（代表取締役会長兼務）	
米田 総一郎	取締役 経理財務部担当 兼 経理財務部長	
平岡 裕	取締役 事業開発部担当	
小原 雄大	取締役 企画管理部担当	
藤井 俊昭	取締役 総務部担当 兼 経理財務部副担当	
五十嵐 淳雄	取締役（非常勤）	
大沼 八右衛門	取締役（社外取締役）	
角田 マリ	取締役（社外取締役）	
佐藤 徹	常勤監査役（社外監査役）	
中桐 俊	監査役（非常勤）	
川島 時夫	監査役（社外監査役）	

《 主要子会社 第一貨物株式会社 の役員の地位および担当 》

2021年6月28日をもって任期満了に伴い、取締役1名が退任し、新たに取締役1名が選任され、取締役12名が重任しました。地位および担当は次のとおりとなりました。

氏名	地位および担当	備考
武藤 幸規	代表取締役会長	重任
米田 総一郎	代表取締役社長 施設車両部担当	重任
岸 仁	常務取締役 総務部・人事部担当	重任
仲島 順	常務取締役 営業本部長 営業第一部担当	重任
庄司 啓司	常務取締役 営業副本部長 兼 営業第二部長	重任

横尾 新一	常務取締役 東京支社長	重任
松田 伸三	常務取締役 営業副本部長 兼 業務第一部長 業務第二部・安全管理部担当	重任
小原 雄大	常務取締役 経営企画室長 兼 国際事業部長 兼 上海駐在員事務所長、情報システム室担当	重任
遠藤 誠	取締役 山形支社長	重任
吉田 郁雄	取締役 総務部長、経理部担当	重任
今野 徹	取締役 北関東支社長	重任
工藤 隆雄	取締役 情報システム室長	重任
仁科 秀樹	取締役 人事部長	新任
佐藤 徹	常勤監査役	
中桐 俊	監査役（非常勤）	
川島 時夫	監査役（非常勤）	

退任しました取締役は、次のとおりです。

氏名	旧	備考
佐藤 雅彦	取締役（非常勤）	東京第一物流(株) 代表取締役社長 (就任日 2021年5月28日)

《 主要子会社 太平興業株式会社 の役員の地位および担当 》

2021年6月24日をもって任期満了に伴い、取締役1名が退任し、取締役9名が重
任しました。地位および担当は次のとおりとなりました。

氏名	地位	備考
武藤 幸規	代表取締役会長	重任
平岡 裕	代表取締役社長	重任
藤井 俊昭	常務取締役 管理本部長	重任
藁谷 昌弘	常務取締役 営業本部長	重任
米田 総一郎	取締役（非常勤）	重任

小原 雄大	取締役（非常勤）	重任
佐藤 潤一	取締役 新潟下越地区統括部長 兼 新潟上越・中越地区統括部長	重任
岡本 充生	取締役 新潟支店長 兼 佐渡出張所長	重任
古瀬 公雄	取締役 秋田地区統括部長 兼 山形地区統括部長	重任
長與 俊雄	常勤監査役	
中桐 俊	監査役（非常勤）	
川島 時夫	監査役（非常勤）	

退任しました取締役は、次のとおりです。

氏名	旧
小林 昭	取締役 社長付


《 主要子会社 DT商事株式会社 の役員の地位および担当 》

2021年6月24日をもって任期満了に伴い、取締役5名および監査役1名が重任しました。地位および担当は次のとおりとなりました。

氏名	地位および担当	備考
武藤 幸規	代表取締役会長	重任
平岡 裕	代表取締役社長 統括部担当、統括部長	重任
米田 総一郎	取締役	重任
藤井 俊昭	取締役 総務部担当	重任
藁谷 昌弘	取締役 海外営業部・国内営業部担当	重任
長與 俊雄	監査役	重任

以上

お問い合わせ先

 **DT** ディー・ティー・ホールディングス

山形県山形市諏訪町二丁目 1 番 20 号

Tel. 023-624-7101 Fax. 023-624-7102

【担当窓口】 企画管理部 檜野 健一郎
阿部 初美